

第2次茨城県総合計画	事業名	事業効果	事業数
チャレンジⅠ 新しい豊かさ	続・ひたちなか大洗リゾート構想推進事業 ～オンリーワンの稼げるリゾートを目指して～	地方創生に非常に効果的であった	5
	スタートアップ・エコシステム拠点都市推進事業		
	県北地域牽引産業・中核企業創出事業		
	プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業		
	つくば創業プラザ分室整備事業		
	県北ニューツーリズム推進事業	地方創生に相当程度効果があった	5
	いばらきサイクルツーリズム推進強化事業		
	ビジット茨城・DX誘客促進事業		
	ポストコロナ観光消費拡大事業		
	茨城県産業技術イノベーションセンター基盤技術試験棟整備事業		
	わくわく茨城生活実現事業	地方創生に効果があった	9
	高度IT人材等育成・新事業創出支援事業		
	いばらきeスポーツ産業創造プロジェクト		
	外国人材活躍促進事業		
	リスクリング推進事業		
アクアワールド茨城県大洗水族館魅力向上事業			
さつまいも先進的生産技術研究拠点整備事業			
茨城県フラワーパークワークショップ施設整備事業			
茨城県フラワーパーク振興対策事業			
チャレンジⅡ 新しい安心安全	-	-	-
チャレンジⅢ 新しい人財育成	-	-	-
チャレンジⅣ 新しい夢・希望	UIJターン・地元定着支援強化事業	地方創生に相当程度効果があった	1
	つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト	地方創生に効果があった	1

【事業効果区分】

- ①地方創生に非常に効果的であった：全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合
- ②地方創生に相当程度効果があった：一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合
- ③地方創生に効果があった：KPIの達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合
- ④地方創生に効果がなかった：KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合